

**第 36 回全道 U-17 フットサル選手権大会釧路地区予選
兼 JFA 第 12 回全日本 U-18 フットサル選手権大会北海道代表決定戦釧路地区予選
開催要項**

- 1 主 旨 北海道のフットサルの普及・振興のため、高校生年代のフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として、本大会を実施する。併せて JFA 第 12 回全日本 U-18 フットサル選手権大会北海道代表決定戦釧路地区予選を兼ねる。
- 2 名 称 第 36 回全道 U-17 フットサル選手権大会釧路地区予選
兼 JFA 第 12 回全日本 U-18 フットサル選手権大会北海道代表決定戦釧路地区予選
- 3 主 催 釧路地区サッカー協会、釧路フットサル連盟
- 4 主 管 釧路地区サッカー協会 2 種委員会
- 5 期 日 令和 7 年 1 月 1 1 日（土）・1 2 日（日） 2 日間
- 6 会 場 ウインドヒルくしろスーパーアリーナ（湿原の風アリーナ釧路）メインアリーナ
- 7 参加資格
 - (1) フットサルチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会（以下、JFA という。）に「フットサル 2 種」、または「フットサル 3 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること（準加盟チームを含む）。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFA に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「フットサル 2 種」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は「フットサル 3 種」年代のみとし、「フットサル 2 種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
 - ② 前項のチームに所属する 2007 年 4 月 2 日以降、2012 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。準加盟チームについては、その限りとししない。
 - (2) サッカーチームの場合
 - ① JFA に「2 種」、「3 種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること（準加盟チームを含む）。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFA に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「3 種」、「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は「3 種」年代のみとし、「2 種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
 - ② 前項のチームに所属する 2007 年 4 月 2 日以降、2012 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。準加盟チームについては、その限りとししない。
 - ④ 高体連加盟チーム、及び学校教育法第 72 条の特別支援学校、第 115 条の高専、第 124 条の専修学校、第 134 条の各種学校のチームに関しては高体連主催大会の規定に準じる。
 - (3) 本大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
 - (4) 選手及び役員は、本大会において複数のチームで参加できない。

- 8 大会形式 トーナメント戦により釧路地区代表1チームを決定する。ただし、参加チーム数によって変更（予選リーグ戦も実施する等）の場合がある。
- 9 競技規則 大会実施年度のJFAフットサル競技規則による。
- 10 競技会規定 以下の項目については、本大会の規定を定める。
- (1) 競技者の数
 - ① 競技者の数 5名
 - ② 交代要員の数 9名以内
 - ③ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数 2名以内
 - (2) ベンチに入ることのできる人数
12名以内（交代要員9名以内、役員3名以内）とする。
 - (3) ユニフォーム
 - ① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
 - ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものであること。
 - ③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
 - ④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。
 - ⑤ 選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 - ⑥ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
 - (4) 靴
キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用のシューズタイプのもの（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない）。なおチーム役員にも適用する。
 - (5) ビブス
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
 - (6) 試合時間
監督会議で提示する。
 - (7) 試合の勝者を決定する方法（競技時間内に勝敗が決しない場合）
 - ① 準々決勝までにおいて勝敗が決しない時は、PK戦により勝敗を決定する。
 - ② 準決勝、決勝において勝敗が決しない時は、10分間（各ピリオド5分間）の延長戦を行い、決しない場合はPK戦により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは3分間、PK戦に入る前のインターバルは1分間とする。
 - (8) タイムアウトは、準決勝、決勝を除いて適用しない。
 - ① 前後半に1回ずつ取ることが出来る。
 - ② タイムアウトの時間は1分間とする。
- 11 マッチオフィサー（以下、MWOという。） 決勝のみ配置する。

- 12 懲戒罰 (1) 本大会で退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。
(2) 本大会で警告の累積が2回となった選手は、次の1試合に出場できない。
(3) 本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
(4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。
(5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。
- 13 参加料等 (1) 大会参加料(チーム毎) 8,500円
(2) フットサル連盟登録料
① 日本フットサル連盟登録料(チーム毎) 4,000円
② 北海道フットサル連盟登録料(学校毎) 3,000円
(3) 審判不帯同料(チーム毎) 5,000円
いずれも、監督会議の際に納入すること。
- 14 参加申込 (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手20名、役員4名とする。
(2) 参加チームは所定の申込書(全道大会用書式)を作成し、下記大会事務局までメールで送信すること。
(3) 申込締切日:令和6年12月19日(木)16:00必着
※ 申込締切以降の変更は原則認めない。
(4) 大会事務局(申込先) 釧路工業高等専門学校 川村 淳浩 宛
e-mail: kawamura@kushiro-ct.ac.jp
- 15 帯同審判 本大会参加チームは、JFAフットサル4級以上の資格を有する審判員を1名帯同させること。帯同できない場合は、審判不帯同料5,000円を監督会議の際に納入すること。
- 16 組合抽選 監督会議 (1) 日時:令和6年12月26日(木)10:00~
(2) 場所:北海道釧路明輝高等学校 2F会議室
- 17 その他 (1) 開会式、閉会式は行わない。
(2) マッチコーディネーションミーティング(以下、MCMという。)
<トーナメント戦の場合>
① トーナメント1回戦については、監督会議時に行う。
② トーナメント2回戦以降は、対戦相手が決定した後に行う。
<予選リーグ戦も実施する場合>
① 予選リーグ戦については、監督会議時に行う。
② 決勝トーナメント1回戦以降は、予選リーグ戦終了後、組合せ決定後に行う。
<共通>
③ MCMは、両チームの監督、審判員、運営スタッフの立ち会いのもと、以下について確認する。
(ア) ユニフォームの色の決定。ただし、組合抽選の結果を受けて後日決定される場合がある。
(イ) 控え選手のビブスの色の決定。ただし、組合抽選の結果を受けて後日決定される場合がある。複数の色を用意するのが望ましい。
(ウ) 選手証については、各チームの1試合目までに確認を受けること。
(3) その他の事項については、北海道大会要項に準ずる。